

新型コロナウイルス感染拡大が収まらない事態が続いており、行動が制限されている状況ではありますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は、京丹波町観光クイズをお送りいたしますので挑戦してみてください。

Q1 市森の須知城（しゅうちじょう）は、大河ドラマ「麒麟がくる」でお馴染みの明智光秀ゆかりの城として脚光を浴びています。

南北朝時代に須知景光によって築かれ、天正7年、明智光秀に攻撃され落城しましたが、翌年光秀により再建されました。城跡には、石垣や堀切などの遺構が良好に残っています。

今年、この須知城の御城印が発行されて好評を博していますが、御城印にあしらわれている「対い雁（むかいかり）」は何家の家紋でしょうか。

須知城御城印



Q2



京丹波町仏主には、京丹波町指定天然記念物に指定されている「七色の木」があります。この木は7種類の木が共生しているという不思議な木です。

幹周 7.35メートル、樹高 11メートルのカツラの巨木に宿っている6種類の木とはイロハモミジ、フジ、カヤ、イタヤカエデとあと2つは何と何でしょうか。

Q3 曾根隕石は、京都府に落下した唯一の隕石で慶応2年（1866年）6月7日正午過ぎに京丹波町曾根（当時の丹波国曾根村）の麦畑に落下しました。

陰陽道の土御門家文書に「正午過ぎ頃天に大砲を発するがごときに音あり、これに続いて吹螺る音して何物が落ちたるように覚ゆ」と、記録が残っています。現在は東京の国立科学博物館に保管されています。



隕石レプリカ

重さ約 17 kg 縦約 16 cm 横約 29 cm 高さ約 18 cm あるこの隕石は科学的にも貴重ですが、日本で保有する球粒（石質）隕石としては何番目の大きさでしょうか。



曾根隕石記念碑

Q4



京丹波町下山には、京都祇園八坂神社の御分社である尾長野八坂神社があります。

毎年5月下旬、神饌田（しんせんでん）で、祝詞奏上などのご神事が行われた後、豊作を願い、笛や太鼓の雅楽の調べに合わせて巫女が八坂舞いを舞う中、すげ笠に白と赤の着物と金色の帯をまとった早乙女が神饌田に苗を植えます。植え付けのあとは、獅子舞や丹波八坂太鼓の奉納が行われます。（2020年は新型コロナウイルス感染防止の為神事のみ）

昭和45年から始まったこの行事を何というのでしょうか。

Q5

京丹波町出野には癌封じ寺として有名なお寺があります。

貞観14年（874）、文徳天皇の第一皇子惟喬（これたか）親王が出家して、僧名を梁覚と改めて諸国行脚をした後、当地に庵を結び、観世音菩薩を祀ったことが始まりといわれています。



当地を去るにあたって、村人へ癌封じの秘法を授けて、滋賀県筒井へ去ったと伝えられています。

毎年7月第1日曜日に開催される「観音まつり」は、癌封じの祈りが行われ、癌封じの願掛けに訪れる人で賑わいます。

（2020年は新型コロナウイルス感染防止の為神事のみ）

臨濟宗のこの寺院の名前は何というのでしょうか。



Q6

道の駅和（なごみ）では、8月中旬、和知太鼓保存会の主催で古くなったばちを焼納し供養したあと、奉納太鼓が打たれます。



夏の風物詩となっているこの

行事を何というのでしょうか。

Q7

10月に入ると京丹波町内各地で秋まつりが開催されます。その中でも笛や太鼓の演奏とともに、樹齢数百年を経た老杉の並木が続く約400mの参道を4基の山鉾と4台の屋台が曳き出されるこの行事は、京都府の無形民俗文化財に指定されています。



この行事が行われる神社はなんという神社でしょうか。



クイズの答えは、京丹波町観光協会のホームページに掲載しています。

お問い合わせ

TEL 0771-89-1717

MAIL info@kyotamba.org

FAX 0771-89-1713

HP <http://www.kyotamba.org>